



## 補正予算など12件可決

### 九月定例町議会終る

九月定例町議会は、去る九月二十一日開かれ会期を三十日までの十日間ときめ(二十二～二十三日、二十八～二十九日は休会)、一般質問、提出議案審議(十二件)、昭和四十二年度町各会計決算の認定、請願審査(四件)、決議などを行ない三十日に閉会しました。可決された議案のあらまし、一般質問の要旨は次のとおりでした。

▼合川駅前簡易水道施設建設工事請負契約の承認

九月十日指名競争入札により落札した同地区の簡易水道工事請負契約を二ヵ年継続事業(四万六千円、四十四年度)、〇〇七万九千円)で大館水道工業KKと締結しその承認を求めるもの。

▼合川町交通災害共済事業に関する条例の制定

激増する交通事故災害から町民を守るために、別項のように町が責任をもって秋田県共済生活協同組合に加入契約をし、町民を会員として交通災害の共済事業を行なうこととしたもの。

▼母子健康センター使用料等徴収条例一部改正

母子健康センター使用料を、初診料三九〇円(二十四円)、施設使用料一日につき四五〇円(三九円)、食費同様六〇円(三〇円)、寝具使用料同五〇円(四六円)、「カッコ内は改正前」に改めるも

## 可決された議案



【九月定例議会】

発行所  
秋田県合川町役場  
編集責任者(広報係)杉森佐一郎  
総務課 電話4番  
〔発行部数〕2,700

登録人口と世帯(10月1日現在)  
2,248人 5,416人  
5,731人 1,147人  
比較 54.1%  
世(人口)と△男女計△男女計△

易水道予算は一千三百八十四円に、病院予算は十一万四千円の減で一千十万人に、教育委員の任期満了とともに新規に由利郡象潟町外三合川営林署長と協定した内閣青年の家組合が加入したことにもならう規約変更を行なうことを一部変更するもの。

昭和四十三年度町一般会計歳入財源の主なものは地方交付税九百十一万五千円などです。

教育委員の任命も森岡昌千代、中村カツ両十一年に秋田営林局長並に合川営林署長と協定した内閣青年の家組合が加入したことにもならう規約変更を行なうことを一部変更するもの。

田ただし(新任)李岱の両氏をあらたに任命することにつき同意を求めたもの。

農林水産業費二百三十四万六千円、衛生費三百七万円、土木費二百九十八万六千円、

農林水産業費二百三十四万六千円、衛生費三百七万円、

土木費二百九十八万六千円、

農林水産業費二百三十四万六千円、衛生費三百七万円、

受付け11月1日から

# 万一大事にそなえ

## 加入しよう交通共済

交通事故は年々増加する一方で、毎日の新聞やテレビ、ラジオでは悲惨な事故のニュースが報道されており、私たちは、いつ事故にあらかわらないような日常です。町では、このよくななかで、みんなさんが万一大事にあっても、その負担をすこしでも少なくできるようにと、さきの九月定例町議会に「合川町交通災害共済事業条例」を提案、十一月一日からこの事業を発足させるための準備をすすめております。

この制度は、共済事業の会員になった人が、交通事故にあり、ケガをしたとき、そのケガの程度により組合から見舞金がもらえるものが、組合員が不幸にして交通事故で死亡したときは、残された家族の方にやはり見舞金が出されます。

組合員となるには、役場総務課の窓口で加入申込の手続きをします。向間の資格がうれます。この事業のあらまは次のようにですが、万一の交通事故にそなえ、家族全員で加入し、そして毎日を明るく過ごすようにしましょ。

### ◇加入できる人

合川町の区域内に居住して、住民登録または外国人登録をしている人。

### ◇共済期間

共済掛金を納めた日の翌日正午から一ヵ年とし、毎年きりかえていくことになります。

## 宿願の達成めざして

### 大野台開田の調査進む

合川、森吉、鷹巣の三町に近い賛成があり、米代川にわたる「大野台国営総合開拓パイロット事業」はい議会では最終的な地区の決定と、地区内の態度未定地の調査を進めています。また、土地の交換等の相対がなされ、一二月末でおよそ二月半で市長が合川町の場所を決定するとしていることになつておりますが、さきに行なわれた開田希望アンケート調査ではすでに二、〇〇〇人予定によりますと、①大口ヶジニールで、昭和四十六

## 合川町長寿番付

(83歳以上 昭和43年敬老会)

東 方	位 置	西 方
畠山 キヨ	95 道	宇市 木戸石
工藤 サト	93 上	杉 前里
成田 マ子	90 李	前里 杉 倍沢
杉淵時五郎	88 増	雪 道 李
伊東 ラト	87 鎌	立 田 倍沢
梅田 清藏	86 道	城 倍沢
山岡 今泉	85 喜	大内沢
成田 成田	85 盛	上 杉
工藤彦五郎	84 大	木戸石
藤島 岩松	84 上	羽根山
松岡 幸吉	83 道	城 山
松橋 金田	83 美	羽根山
中村 中村	83 金	木戸石



【楽しき敬老会】

この視察団は五十人の構成で、同君は日本青年團協議委員会（代表）芥川也寸志氏のソビエト社会主義共和国五十一周年式典参観と、ソビエトを訪問するところになりました。

この視察団は十日から同国内

までソビエトを訪問するこ

とになりました。

この視察団は十日から同国内

までソビエトを訪問するこ